

第6回市議会定例会を、6月13日木曜日に開会するため、本日、招集告示をさせていただきました。

今議会に提出を予定している案件は、

●報告として、「予算の繰越し」が3件、

「専決処分」が2件の、計5件、

●陳情として、「議会からの提出案件」の1件、

●議案として、「補正予算」が1件、「条例案件」が4件、

「契約の締結」が3件、「動産の取得」が2件の、計10件、

●諮問として、「人権擁護委員候補者の推薦」の1件となります。

以上、報告、陳情、議案、諮問を合わせまして、

合計17件となります。

詳細につきましては、担当部長から説明させていただきます。

【総務部長】

第6回市議会定例会提出予定案件につきまして、御説明いたします。

それでは、報告から御説明申し上げます。

3ページを御覧ください。

報告1の「予算の繰越しについて」は、継続事業で実施している「樽前小学校改築事業」など3事業につきまして、令和5年度予算現額の一部を令和6年度に繰り越したため、これを議会に報告するものでございます。

4ページと5ページを御覧ください。

報告2の「予算の繰越しについて」は、「戸籍管理システム等改修事業」、「コミュニティセンター施設等整備」など15事業につきまして、繰越明許費に追加した事業費を、令和6年度に繰り越しましたので、これを議会に報告するものでございます。

6ページを御覧ください。

報告3の「予算の繰越しについて」は、令和5年度下水道事業会計予算のうち下水道築造（ちくぞう）工事に係る建設改良費を令和6年度に繰り越しましたので、これを議会に報告するものでございます。

7ページを御覧ください。

報告4の「専決処分について」は、令和6年度税制改正に伴う苫小牧市税条例の一部改正について、本年3月31日付け専決処分により定めましたので、これを議会に報告し承認を求めるものでございます。

主な改正内容でございますが、(1)の市民税関係として、納税義務者の合計所得金額が1,805万円以下の場合に限り、令和6年度分の個人住民税所得割額から、納税義務者及び控除対象配偶者を含めた扶養親族1人につき、1万円の定額減税を実施するもの、(2)の固定資産税及び都市計画税関係として、令和6年度評価替えに伴う土地に係る負担調整措置の継続をするもの、(3)の国民健康保険税関係として、経済動向等を踏まえ、5割軽減及び2割軽減の対象世帯が拡大するよう軽減判定基準を見直すものなどでございます。

8ページを御覧ください。

報告5の「専決処分について」は、物損事故に係る損害賠償の額を、本年6月3日付け専決処分により、331,267円と決定し、和解しましたので、これを議会に報告するものでございます。

この事故は、令和6年4月9日午前11時頃、木場町2丁目46番441の市道において、停車していた市有自動車が発進した際、後方から走行してきた相手方車両に接触し、当該車両を損傷したものでございます。

なお、この事故の賠償金につきましては、市が加入している全国市有物件災害共済会等から直接相手方に支払われますことから、予算措置はございません。

次に、議案について御説明申し上げます。

10ページの一般会計補正予算につきましては、のちほど財政部長から説

明いたします。

1 1 ページを御覧ください。

議案 2 の「苫小牧市個人番号の利用に関する条例の一部改正について」は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正により、生活保護法に準じて行われる外国人に対する保護の決定等の事務が準法定事務に指定されたため、関係規定を整備するものでございます。

1 2 ページをご覧ください。

議案 3 の「苫小牧市税条例の一部改正について」は、所得税法の改正に伴い公益信託の信託財産とするために支出した寄附金について寄附金控除の対象とする等のため、関係規定を整備するものでございます。

1 3 ページを御覧ください。

議案 4 の「苫小牧市公設地方卸売市場事業の設置等に関する条例等の一部改正について」は、地方自治法の改正に伴い、条例で引用している同法の条項に移動があったため、苫小牧市公設地方卸売市場事業の設置等に関する条例ほか 2 本の条例について関係規定を整備するものでございます。

1 4 ページを御覧ください。

議案 5 の「苫小牧市火災予防条例の一部改正について」は、建築基準法及び消防法施行令の改正に伴い、消防用設備等の設置に関する基準を変更するため、関係規定を整備するものでございます。

1 5 ページから 1 7 ページまでの「契約の締結について」は、いずれも予定価格が 1 億 5 千万円以上のため、議会の議決を求めるものでございます。

1 5 ページの議案 6 は「令和 6 年度日新団地市営住宅 1 号棟（3 F 2 4 戸）新築主体工事」について、

1 6 ページの議案 7 は「末広町市営住宅（1－1 2－1）解体その 1 工事」について、

1 7 ページの議案 8 は「大成町市営住宅（1－1 1－1）東面外壁改修工事」

について、議会の議決を求めるものでございます。

18ページと19ページの「動産の取得について」は、いずれも予定価格が2千万円以上のため、議会の議決を求めるものでございます。

18ページの議案9は「除雪グレーダ」の取得について、

19ページの議案10は「除雪ドーザ」の取得について、議会の議決を求めるものでございます。

次に、諮問について御説明申し上げます。

20ページを御覧ください。

諮問1の「人権擁護委員候補者の推薦について」は、人権擁護委員の 松平 定明委員、及び 岡部 敦子委員が、本年9月30日をもって任期満了となるため、その後任者を推薦するものでございます。

21ページを御覧ください。

<未定案件>を記載しております。

議案(1)の「契約の締結について」は、予定価格が1億5千万円以上のため議会の議決を求めるもので、6月12日入札、14日仮契約の予定となっておりますことから仮契約締結ののち、追加での議会提案を予定しております。

議案(2)と議案(3)の「動産の取得について」は、予定価格が2千万円以上のため議会の議決を求めるもので、6月4日入札、11日仮契約の予定となっておりますことから仮契約締結ののち、追加での議会提案を予定しております。

以上で、簡単ではございますが、私からの説明を終わらせていただきます。

【財政部長】

令和6年度 第6回市議会定例会 補正予算（案）概要をお願いします。

今回の補正は、一般会計のみでございます。

一般会計の補正額は、システム上の2ページの歳入、3ページの歳出、とも

に、3億8,872万2千円の増額補正でございます。

内容につきまして、説明させていただきます。

4ページをお願いいたします。

第2款『総務費』、1番「戸籍管理システム等改修事業費」は、振り仮名通知出力機能に係る戸籍情報システムの改修費でございます。

2番「町内会コミュニティ助成事業費」は、自治総合センター助成金を活用し、新開・明野元町町内会が整備するテント・机等への助成でございます。

3番「こども国際交流基金積立金」は、指定寄附金1件を積み立てるものでございます。

4番「移住・定住・関係人口促進事業費」は、指定寄附金を活用し、シティプロモーション活動業務に係る物品販売等を委託するものでございます。

5ページをお願いいたします。

5番「都市再生コンセプトプラン推進事業費」、は、指定寄附金を活用し、（仮称）苫小牧周辺エリアにおけるまちづくりの在り方検討調査業務を実施するもので、MaaS 構想策定事業を含めて実施することから、6番「とまこまい版 MaaS 構築事業費」の予算の一部を付け替えるものでございます。

7番「スポーツ習慣化促進事業費」は、国補助金を活用し、市民のスポーツ習慣の促進を図るため、地元企業等と健康増進に資する取組を実施するものでございます。

8番「スポーツ施設整備費」は、指定寄附金を活用し、アブロス矢代スポーツセンターに設置するピッチングマシン及び nepia アイスアリーナに設置する子供用スケート防具を購入するものでございます。

9番「総合体育館整備調査事業費」は、総合体育館の建替えや改修に関する調査を実施するものでございます。

6ページをお願いいたします。

第3款『民生費』、

10番「福祉ふれあい基金積立金」は、指定寄附金1件を積み立てるものでございます。

11番「生活困窮者支援フードバンク等活動支援事業費」及び、13番「生活困窮者支援子ども食堂等活動支援事業費」は、国補助金を活用し、物価高騰の

影響による生活困窮者への支援を行う事業者に対し、活動経費を助成するものでございます。

12 番「社会福祉施設整備事業費」は、指定管理者とのリスク分担に基づき、老朽化した市民活動センターの給湯暖房設備の改修工事を行うものでございます。

14 番「こども・子育て応援基金積立金」は、指定寄附金 1 件を積み立てるものでございます。

7 ページをお願いいたします。

第 4 款『環境衛生費』、

15 番「ゼロカーボン×ゼロごみ大作戦！」は、指定寄附金を活用し、小中学校の出前講座で配布する事業 PR 用のグッズを作成するものでございます。

16 番「新型コロナワクチン定期接種事業費」は、全額公費による接種の終了に伴い、定期接種に係る費用の一部を負担するものでございます。

17 番「夜間・休日急病センター整備費補助金」は、指定管理者とのリスク分担に基づき、電気設備及び空調設備の改修費用を補助するものでございます。

第 6 款『農水産業費』、

18 番「就農者等支援事業費」は、道補助金を活用し、経営改善に取り組む農業者へ支援を行うものでございます。

第 9 款『消防費』、

19 番「消防活動経費」は、指定寄附金を活用し、消防活動資機材を購入するものでございます。

8 ページをお願いいたします。

第 10 款『教育費』、

20 番「教育施設整備基金積立金」は、指定寄附金 1 件を積み立てるものでございます。

21 番「多子世帯給食費助成事業費」は、企業版ふるさと納税による寄附金 1 件を、事業費に充当するものでございます。

22 番「市民文化芸術振興基金積立金」は、指定寄附金 1 件を積み立てるも

のでございます。

23 番「図書館蔵書等整備事業費」は、指定寄附金を活用し、図書及び視覚障がい者用拡大読書器等を購入するものでございます。

9 ページをお願いいたします。

第 12 款『諸支出金』、

24 番「財政調整基金積立金」は、指定寄附金 1 件を積み立てるものでございます。

説明は以上でございますが、資料の 10 ページ以降に、事業の概要等を掲載しておりますので、ご参照ください。

以上、簡単ではございますが、補正予算の説明を終わらせていただきます。

【市長】

次に案件 2 「苫小牧駅前再整備の進捗状況について」 ご説明いたします。

駅前再整備につきましては、

本年 3 月に「苫小牧駅周辺ビジョンに基づく基本構想」を策定し、お示しした事業スケジュールに沿って取組を進めているところでございます。

再整備の事業化に向けましては、

土地所有者との合意形成が必要となりますが、

このたび 2 地権者との「再整備に関する基本合意」を締結いたしましたので、ご報告させていただきます。

6 月 4 日付けで、

区域内に土地を所有されている大東開発株式会社と、

また、5 月 9 日付けで、

株式会社エイチ・アール・ネットと合意書を締結いたしました。

本合意は駅前再整備の基本的な方向性として、

市と協力して進めていくことを確認したものであり、

詳細部分につきましては今後協議していくこととなりますが、

まずは、駅前再整備に向けて一歩前進したものと考えております。

引き続き、本年２月に基本合意を締結している JR 北海道も含めまして、国や北海道などの関係機関との協議や事業者の公募など、取組みを進めてまいりたいと考えております。

資料を添付しておりますのでご参照いただければと思います。

説明は以上でございます。ご質問があれば、お受けいたします。